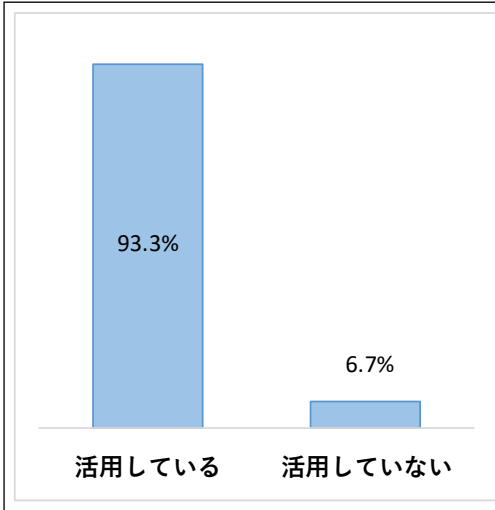


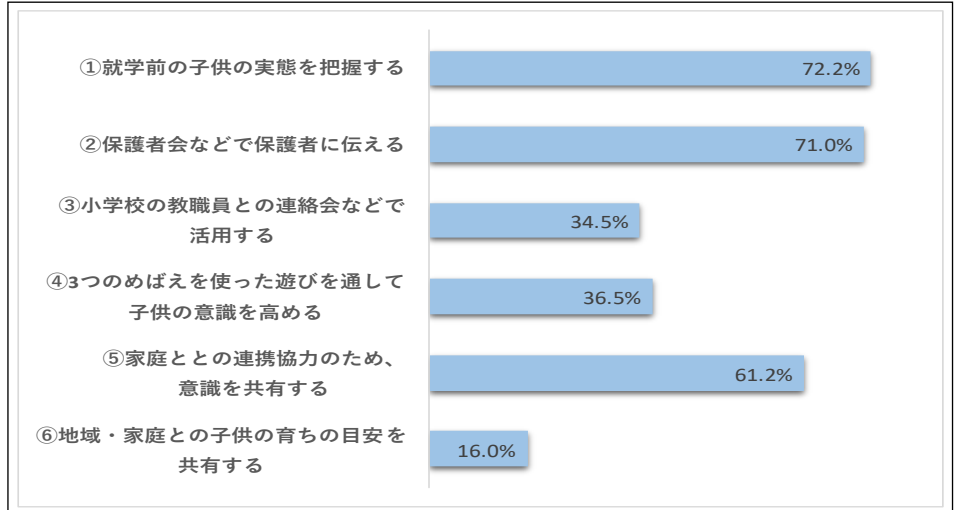
平成30年度 小学校教育との円滑な接続に関するアンケート調査結果

調査対象：さいたま市を除く県内の幼児期の教育施設 880園・所
 調査時期：平成30年12～31年1月
 回答者：施設長（【質問1】～【質問8】）、年長児学級担当者（【質問9】～【質問12】）

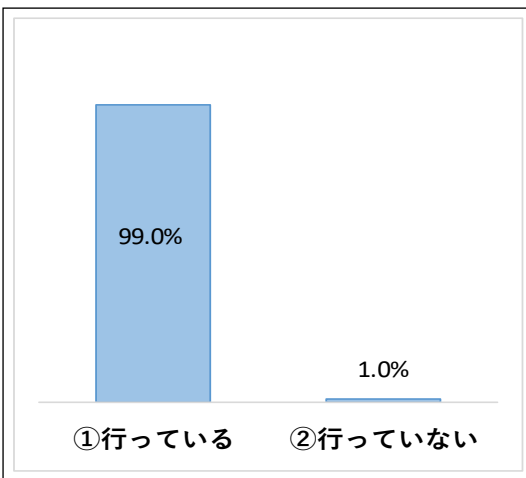
【質問1】「子育ての目安『3つのめばえ』」を活用していますか。



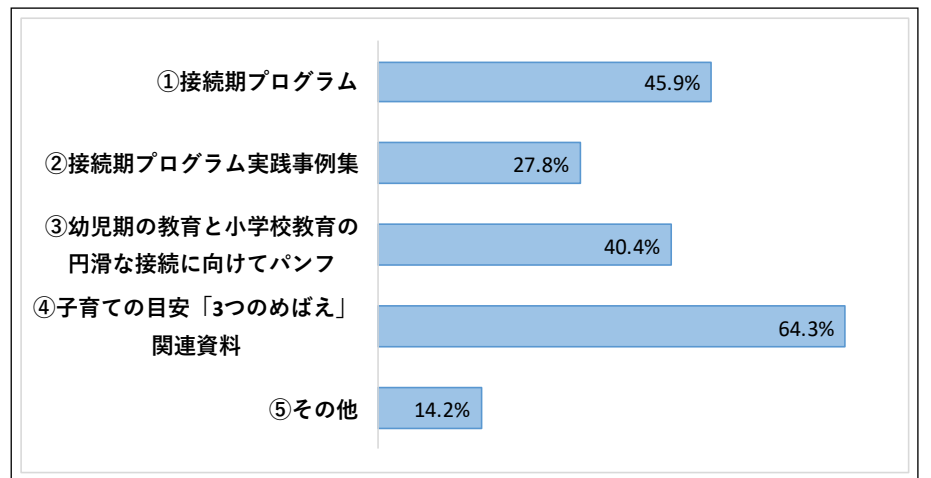
【質問2】「子育ての目安『3つのめばえ』」をどのように活用していますか。（複数回答可）



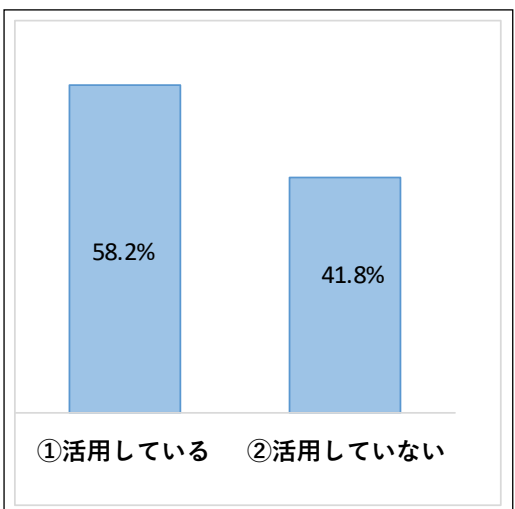
【質問3】小学校入学を意識した保育・教育計画の工夫を行っていますか。



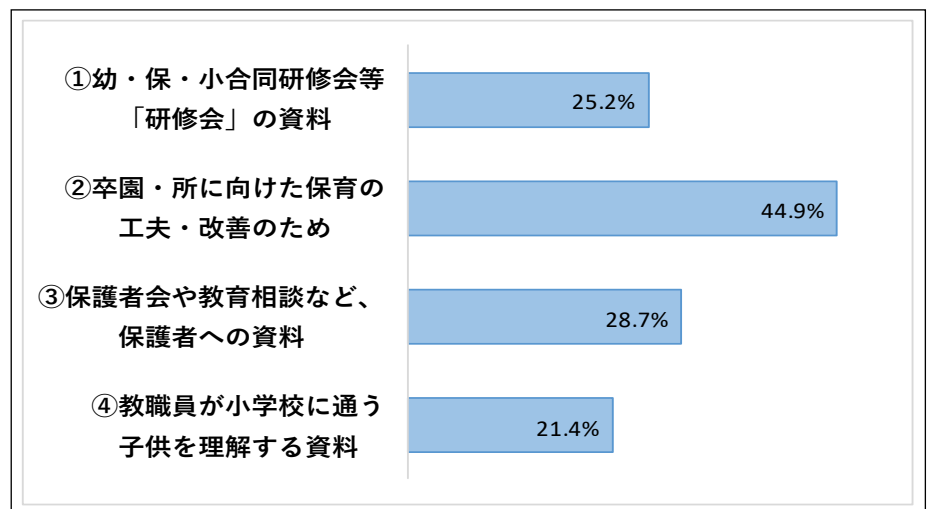
【質問4】保育・教育計画の工夫を行う際、どのような資料を参考にしていますか。（複数回答可）



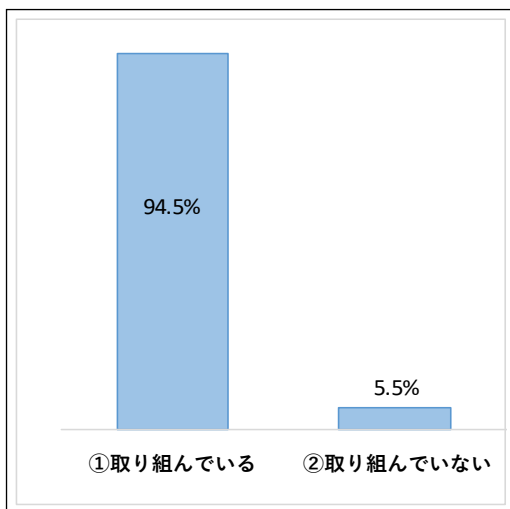
【質問5】保育・教育計画の工夫以外の目的で「接続期プログラム」等を活用していますか。



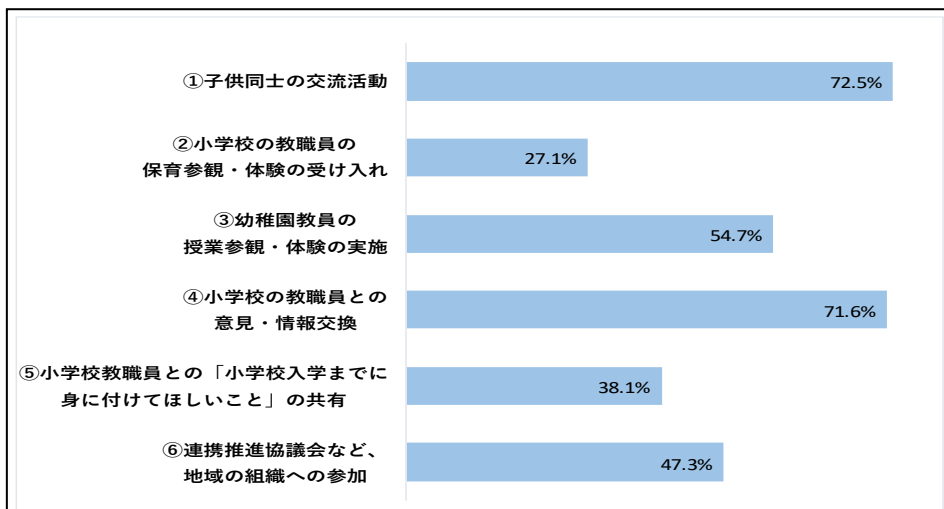
【質問6】「接続期プログラム」等をどのように活用していますか。（複数回答可）



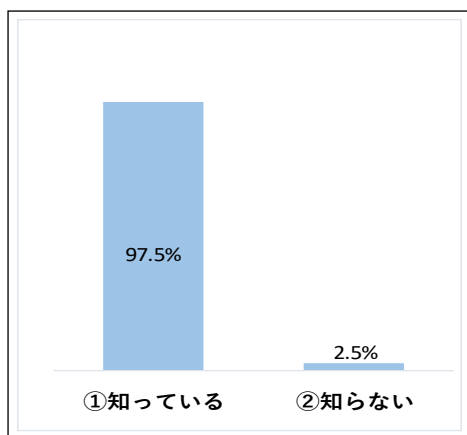
【質問7】小学校と連携した教育活動に取り組んでいますか。



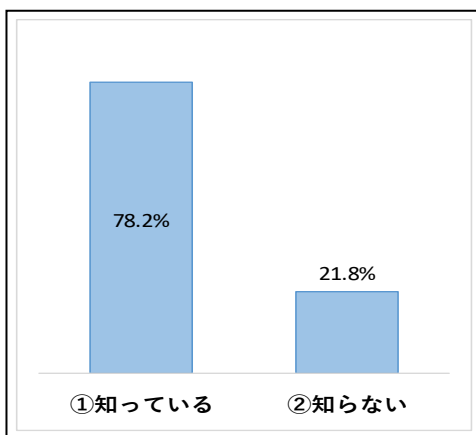
【質問8】どのようなことに取り組んでいますか。(複数回答可)



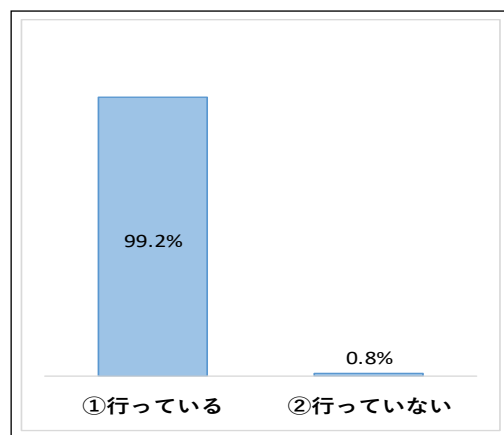
【質問9】子育ての目安「3つのめばえ」を知っていますか。



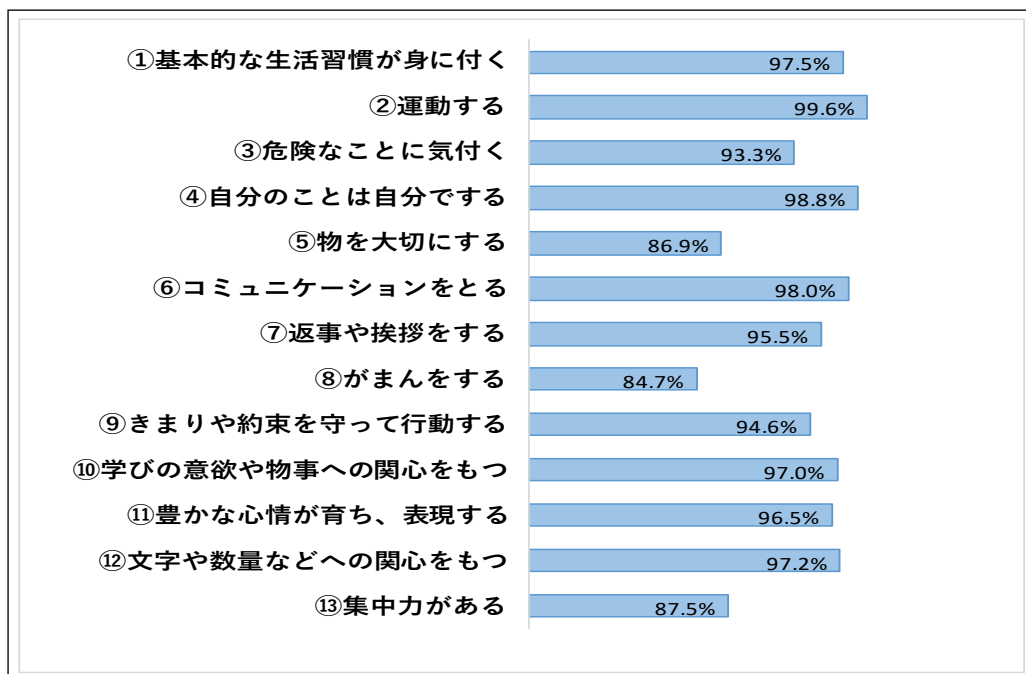
【質問10】「接続期プログラム」を知っていますか。



【質問11】「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」※を意識して保育を行っていますか。



【質問12】年長の幼児の傾向として、どのくらい身に付いていると感じますか。※「身に付いている」「ほぼ身に付いている」と回答した割合



※ 幼児期の教育施設等において教師等が指導を行う際に考慮するもの。幼児期の教育におけるねらい及び内容に基づく活動全体を通して資質・能力が育まれている幼児の5歳児修了時の具体的な姿を指す。これを手掛かりに幼児期の教育施設と小学校の教師等が子供の姿を共有するなどして、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図ることとされている。